

## 第 175 回理事会議事録

1. 日時 : 2011 年 12 月 16 日 (金) 午後 6 時 30 分～7 時 50 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F
3. 出席者:【出席 16 名】 細田博之、鳩山勝郎、平田眞、山口知也、島村京子、  
勝部俊宏、神代高弘、齋藤陽子、清水康裕、田多井菊雄、  
寺本直志、中谷忠義、難波田愈、久富浩、古田一雄、  
山田和彦  
【委任状提出 2 名】 ロバート・ゲラー、兼岩芳樹  
【監事 1 名】 宮内宏、(水谷監事は欠席)  
【事務局 2 名】 大政事務局長、鈴木競技会事業部長代行  
(理事現在数: 18 名、定足数 12 名、本人出席 16 名、委任状提出 2 名)
4. 議事の経過及び結果  
細田博之会長を議長に、鳩山勝郎副会長、齋藤陽子理事を議事録署名人に選任し、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 174 回理事会議事録案の承認について  
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 会員の逝去について  
事務局より以下の会員 1 名の逝去の報告があった。  
志村彦哉 (会員番号 55185、10月29日)

第 3 号議案 来年度予算編成方針について  
平田企画委員長より、例年 12 月開催の理事会に提出している来年度予算案について、公益社団法人への移行による事業項目の移動、予算フォームの変更などのため、1 月開催の理事会に事業計画書とともに提出すること、来年度以降は「事業計画・予算作成フロー案」のとおり、上期終了後、その実績をもとに来年度の事業計画・予算を編成するとの報告があり、これを了承した。  
これまで事業計画及び予算案は会員総会の承認の議決が必要であったが、公益社団法人移行後は前年度末までに作成し、3 月の理事会で承認後内閣府へ提出することになり、会員総会へは報告として提出するとの説明があった。

## 第4号議案 各委員会及び事業部報告

### 1. 企画委員会

平田委員長より12月2日開催の企画委員会についての報告があり、今後は12月の理事会に事業計画の方向性を報告し、1月の理事会に事業計画と予算案を提出するとの報告があり、これを了承した。

### 2. 5ヶ年計画検討WG

鳩山副会長より12月1日開催の5ヶ年計画検討WG会議について、以下の報告があり、これを承認した。

- ・中期的視野に立って計画的に事業運営を行うという当初の目的は達成したこと、第2次5ヶ年計画についてはトップダウンで全事業部を対象に設定したもので、連盟の組織体制や事業の性質に必ずしもフィットしていないため、来年度より新しい業務執行体制をスタートさせることを契機に、5ヶ年計画という枠組みを発展的に解消し、より柔軟に対応できる体制とする。
- ・今後も必要に応じて中期計画を立てるが、毎年事業計画の遂行状況の評価・修正を行う。
- ・今後の中期計画の立案・管理体制については、立案：事務局＋業務執行理事、実施担当：事務局、進捗管理：業務執行理事、評価：理事会が行う。
- ・今年度の事業報告書に5ヶ年計画の発展的解消についての説明と、今年度までの報告を掲載の上、会員総会で説明を行う。

### 3. 九州支部

鳩山担当理事より支部のあり方についてワーキンググループが活動しており、3月の理事会に方向性について報告するとの報告があった。

### 4. 人事委員会

神代委員長より高橋普及事業部長の後任募集に対し7名の応募があり、1月6日に全員と面接を行い、次回理事会に報告するとの説明があった。

### 5. 公益法人移行委員会

移行申請の状況について、大政事務局長より本日（12月16日）公益認定等委員会への諮問、12月22日に公益認定等委員会から答申が出る予定と説明があった。

中谷委員長より移行後の組織・業務執行体制、業務執行理事と事業部長が定期的に業務遂行のチェックなどを行う業務執行会議の新設、移行までに必要な規則類の整備について説明があった。

### 6. APBF コングレス実行委員会

山口委員長より競技会受付、宿泊受付が可能になったこと、福岡県・福岡

県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会の後援が得られ、文化庁および福岡コンベンションビューローは申請中であること、制作物の進捗状況についての報告があった。

#### 7. 代表選抜委員会

11月12、13日および12月10、11日に開催された第2回ワールドマインドスポーツゲームズ(WMSG)日本代表選抜試合オープン、ウィメンズチームの日本代表決定の報告があった。

WMSGの開催地、開催時期は未定で、WMSGが開催されない場合はブリッジ単独で世界選手権を行う可能性があるとの報告があった。

#### 8. 競技委員会

清水委員長より11月2日開催の第214回競技委員会の報告があった。

競技会規則の第1条に懲戒規則の適用についての条文を追加する提案について検討の結果、変更を行わないことに決定したと説明があった。

#### 9. 普及事業部

大政普及事業部長代行より、普及事業部の活動状況について、国民文化祭において関西ビギナーズ杯を開催したこと、クラブ運営状況等に関するアンケート調査実施、昨年の続編という形でブリッジPR広告を雑誌に掲載したこと、JCBLホームページのリニューアル作業を実施中で、1月下旬に完成の予定などの報告があった。

#### 10. 競技会事業部

- ・事業部活動状況及びゴールドライフマスター2名、シルバーライフマスター6名、シニアライフマスター38名、ライフマスター35名の資格取得者の報告があった。

- ・本年リジョナルとして開催した野崎杯は、野崎武氏の要請もあり、来年度は参加料が安くシニア割引もあるセクショナルとして四谷ブリッジセンターに開催を依頼したとの報告があった。

#### 11. 国際交流事業部

中谷国際交流担当理事よりWBF細則の修正案について連盟の見解を求める提案があった。検討の結果、見解を通知する締切日まで時間があるため、現在の細則を調べるなどして、次回理事会で結論を出すことに決定した。2013年のYeh Bros CupをNECブリッジフェスティバルにあわせて日本で開催する件について、現状報告があった。連盟が赤字を出してまで開催する必要はないという意見が多数で、その点を念頭に置いて今後先方と交渉することに決定した。交渉の際中谷理事とともに出席する理事について、次回理事会までに決定することになった。

10月にオランダで開催されたバミューダボウル、ベニスカップ、シニアボ

ウルのキャプテン報告の提出があった。

第5号議案 その他の議案

1. 次回の理事会開催について

次回は2012年1月27日（金）午後6時30分に開催する。

当日配布書類：第1号議案「第174回理事会議事録修正案」

第4号議案「組織・業務執行体制概要」「2012APBF コングレス実行委員会活動報告」「第2回ワールドマインドスポーツゲームズ日本代表の指名について」「普及事業部報告」「新ライフマスター、競技会事業部活動報告」

平成23年12月16日（2011年）

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第175回理事会

議 長

議事録署名人

議事録署名人